



東光高岳グループ
2026年3月期 第2四半期
決算補足資料

SERA

Seamless Energy Relations
& Activation

2025年10月31日

東証プライム市場（6617）

代表取締役社長 一ノ瀬 貴士



株式会社 東光高岳
TAKAOKA TOKO CO., LTD.

2025年度 第2四半期決算概要

1. 2025年度第2四半期業績概要・事業セグメント構成比 <対前年同期比較>
2. 2025年度第2四半期各事業セグメントの状況 <対前年同期比較>
3. 2025年度業績予想 <対前回値比較>
4. 配当の状況
5. 受注高の状況

1. 2025年度 第2四半期 業績概要 ＜対前年同期比較＞



当社は、第1四半期に引き続き、当第2四半期連結累計期間においても、過去最高の営業利益を達成することができました。

- 連結売上高につきましては、計量事業、GXソリューション事業、光応用検査機器事業が減少したものの、電力機器事業のプラント物件の増加などにより、**48,400百万円（前年同期比1.7%増）**となりました。
- 利益面では、具体的には、主にプラント物件の増加により、**営業利益3,404百万円（前年同期比73.6%増）**、**経常利益3,575百万円（前年同期比72.1%増）**、**親会社株主に帰属する中間純利益2,188百万円（前年同期比100.0%増）**と、いずれも増益となりました。

（単位：百万円）

	2025年度 第2四半期(A)	2024年度 第2四半期(B)	増減 (A)-(B)	前年比
売上高 ※	48,400	47,606	+794	+1.7%
営業利益	3,404	1,961	+1,442	+73.6%
経常利益	3,575	2,077	+1,497	+72.1%
親会社株主に帰属する中間純利益	2,188	1,094	+1,094	+100.0%
※ うち東京電力パワーグリッド殿向け売上高	19,702	19,611	+90	+0.5%
パワーグリッド殿向け売上高構成比	40.7%	41.2%	▲0.5%	▲ 1.2%
受注高	56,203	56,578	▲ 374	▲ 0.7%



1. 2025年度 第2四半期 業績概要

事業セグメント構成比（2025年度第2四半期売上高）



光応用検査機器事業セグメント

三次元検査装置など

1% (2%)

不動産賃貸

G Xソリューション事業セグメント

10% (10%)

エネルギーマネジメントシステム（EMS）関連（マンション、テナント向け自動検針システム、照明・空調の節電・省エネ自動環境制御システム）、充電インフラ（電気自動車用急速充電器、V2H）情報関連機器、スマートグリッド、プロポーザル関連事業など

【連結子会社】
株式会社ミントウェブ

その他事業 **1%** (1%)

電力プラント機器（大型変圧器、開閉装置、制御装置）
配電機器（開閉器、小型変圧器、配自用制御器）、
断路器、受変電設備の工事など

【連結子会社】
タカオカエンジニアリング株式会社
タカオカ化成工業株式会社
東光器材株式会社

2025年度第2四半期
売上高
セグメント構成比

484億円
(476億円)

電力機器事業セグメント

56% (52%)

計量事業セグメント

32% (35%)

スマートメーター
取引用変成器、計量工事（電力メーター取替工事）など

【連結子会社】
ワットラインサービス株式会社
蘇州東光優技電気有限公司
東光東芝メーターシステムズ株式会社

() 内は2024年度第2四半期売上高構成比



1. 2025年度 第2四半期 業績概要 – 売上高の状況 –

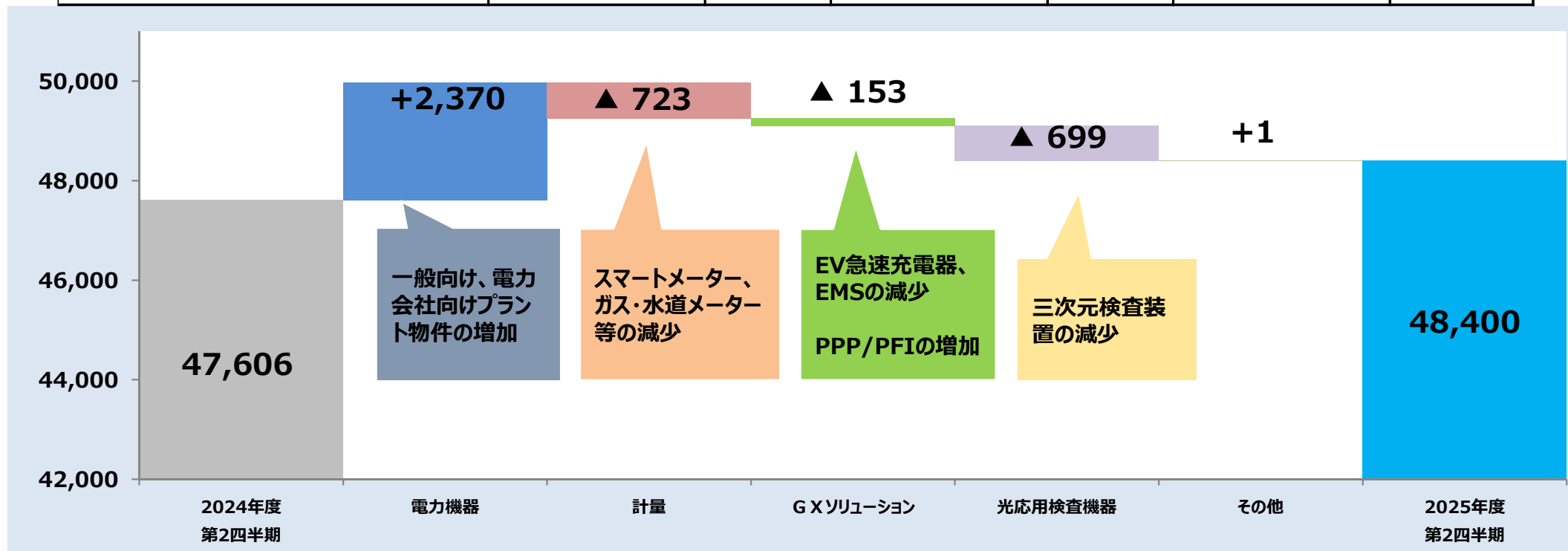
<対前年同期比較>



【セグメント別 売上高】

(単位：百万円)

セグメント名		2025年度 第2四半期		2024年度 第2四半期		前年比	
		金額(A)	構成比	金額(B)	構成比	増減額(A)-(B)	増減率
電力機器事業		27,434	56.7%	25,064	52.6%	+2,370	+9.5%
計量事業		15,832	32.7%	16,555	34.8%	▲ 723	▲ 4.4%
G Xソリューション事業		4,462	9.2%	4,616	9.7%	▲ 153	▲ 3.3%
光応用検査機器事業		180	0.4%	879	1.8%	▲ 699	▲ 79.5%
その他事業（不動産賃貸）		490	1.0%	489	1.0%	+1	+0.2%
セグメント別売上高 合計		48,400	—	47,606	—	+794	+1.7%



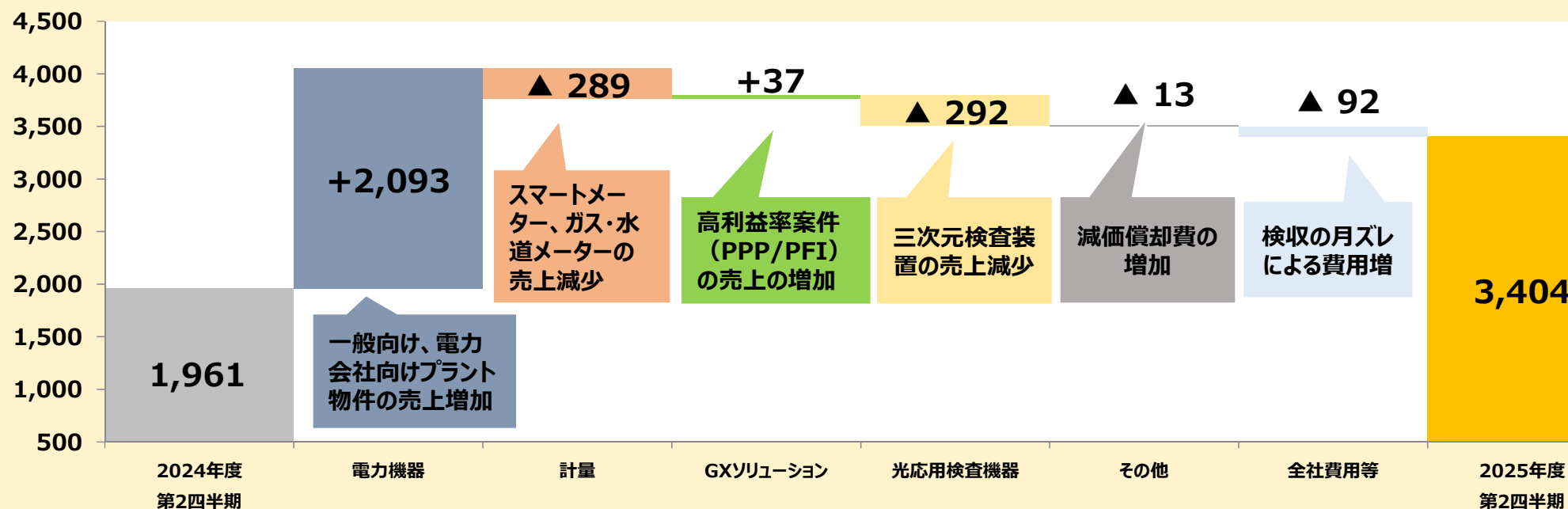
1. 2025年度 第2四半期 業績概要 – 利益の状況 – ＜対前年同期比較＞



【セグメント別 利益】

(単位：百万円)

セグメント名		2025年度 第2四半期		2024年度 第2四半期		前年比	
		金額(A)	利益率	金額(B)	利益率	増減額(A)-(B)	増減率
電力機器事業		4,096	+14.9%	2,003	+8.0%	+2,093	+104.5%
計量事業		2,267	+14.3%	2,556	+15.4%	▲ 289	▲ 11.3%
G Xソリューション事業		▲ 380	▲ 8.5%	▲ 417	▲ 9.0%	+37	+8.9%
光応用検査機器事業		▲ 193	▲ 107.4%	99	+11.3%	▲ 292	–
その他事業（不動産賃貸）		321	+65.6%	334	+68.4%	▲ 13	▲ 3.9%
セグメント別利益 合計		6,111	+12.6%	4,576	+9.6%	+1,535	+33.5%
全社費用等（連結調整含む）		▲ 2,707	–	▲ 2,615	–	▲ 92	–
営業利益		3,404	+7.0%	1,961	+4.1%	+1,442	+73.6%



2. 各事業セグメントの状況 ＜対前年同期比較＞



電力機器事業セグメント

(百万円)

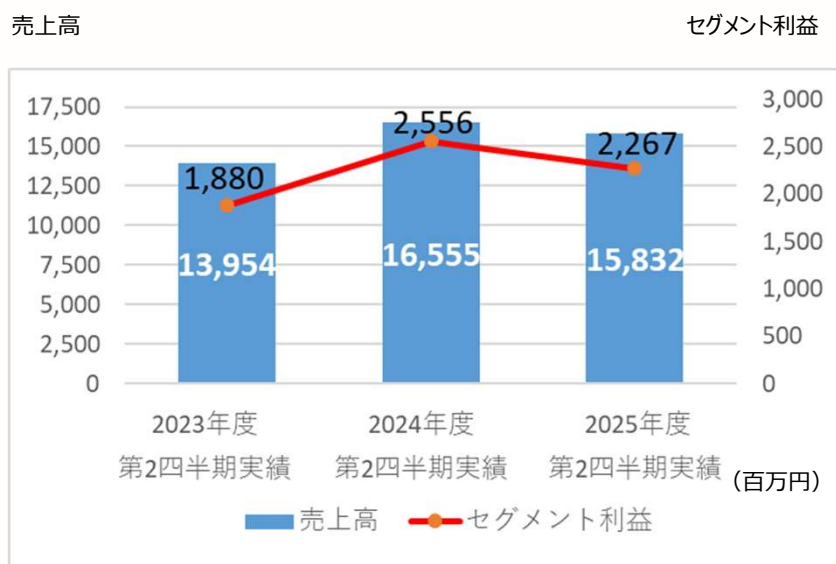
	2025年度第2四半期 実績(A)	2024年度第2四半期 実績(B)	増減 (A) - (B)	前年比 (%)
売上高	27,434	25,064	+2,370	+9.5%
セグメント利益	4,096	2,003	+2,093	+104.5%

売上

【増加要因】 一般向けプラント物件、電力会社向けプラント物件
【減少要因】 柱上変圧器、海外工事物件

利益

【増加要因】 一般向け、電力会社向けプラント物件をはじめとする高利益率案件の売上増



計量事業セグメント

(百万円)

	2025年度第2四半期 実績(A)	2024年度第2四半期 実績(B)	増減 (A) - (B)	前年比 (%)
売上高	15,832	16,555	▲ 723	▲ 4.4%
セグメント利益	2,267	2,556	▲ 289	▲ 11.3%

売上

【増加要因】 変成器、計量工事
【減少要因】 スマートメーター、ガス・水道メーター

利益

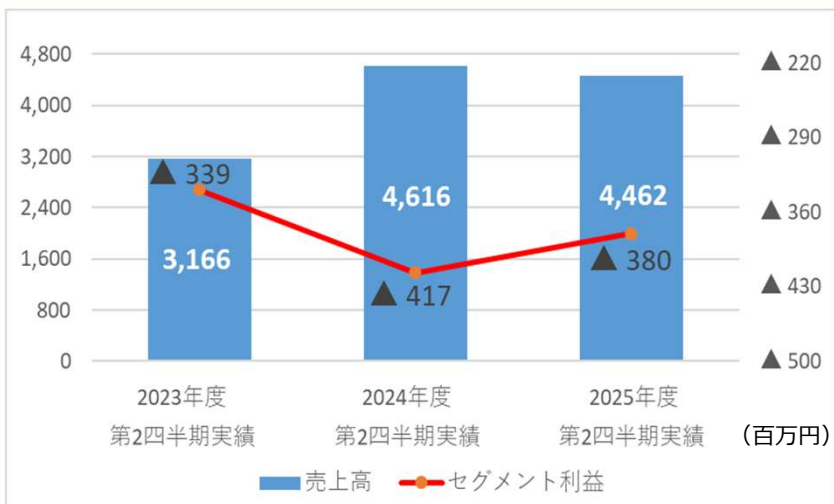
【増加要因】 変成器、計量工事の売上増
【減少要因】 スマートメーター、ガス・水道メーターの売上減、販管費の増

2. 各事業セグメントの状況 ＜対前年同期比較＞



売上高

セグメント利益



GXソリューション事業セグメント

(百万円)

	2025年度第2四半期 実績(A)	2024年度第2四半期 実績(B)	増減 (A) - (B)	前年比 (%)
売上高	4,462	4,616	▲153	▲3.3%
セグメント利益	▲380	▲417	+37	+8.9%

売上

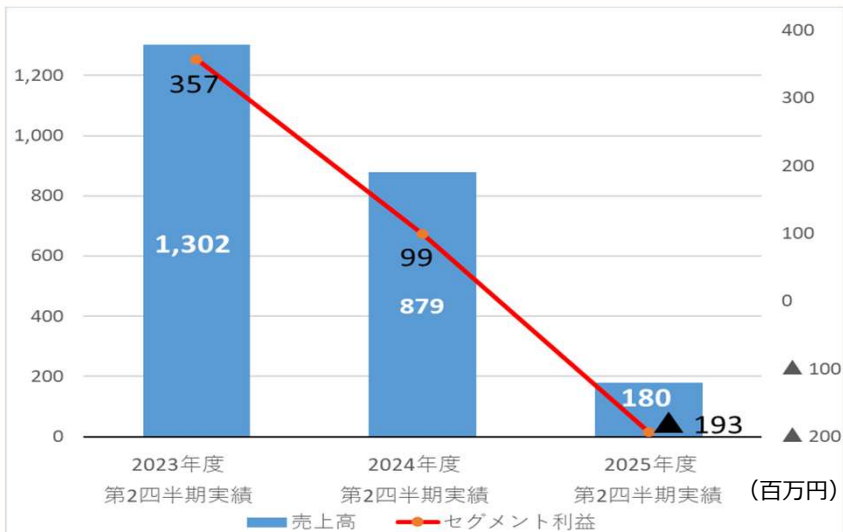
【増加要因】 PPP/PFI
【減少要因】 EV急速充電器、EMS関連

利益

【増加要因】 PPP/PFIの売上増
【減少要因】 EMS関連の売上減、販管費の増

売上高

セグメント利益



光応用検査機器事業セグメント

(百万円)

	2025年度第2四半期 実績(A)	2024年度第2四半期 実績(B)	増減 (A) - (B)	前年比 (%)
売上高	180	879	▲699	▲79.5%
セグメント利益	▲193	99	▲292	—

売上

【増加要因】 —
【減少要因】 三次元検査装置

利益

【増加要因】 —
【減少要因】 三次元検査装置の売上減



3. 2025年度 業績予想 ＜対前回値比較＞



通期の業績予想につきましては、利益率の高い保守・メンテナンスや小型変圧器の売上高の増加が見込まれることから、当初の想定よりも改善が見込まれるため、前回公表の2026年3月期通期連結業績予想の数値を売上高及び各段階利益ともに上方修正いたしました。

(単位：百万円)

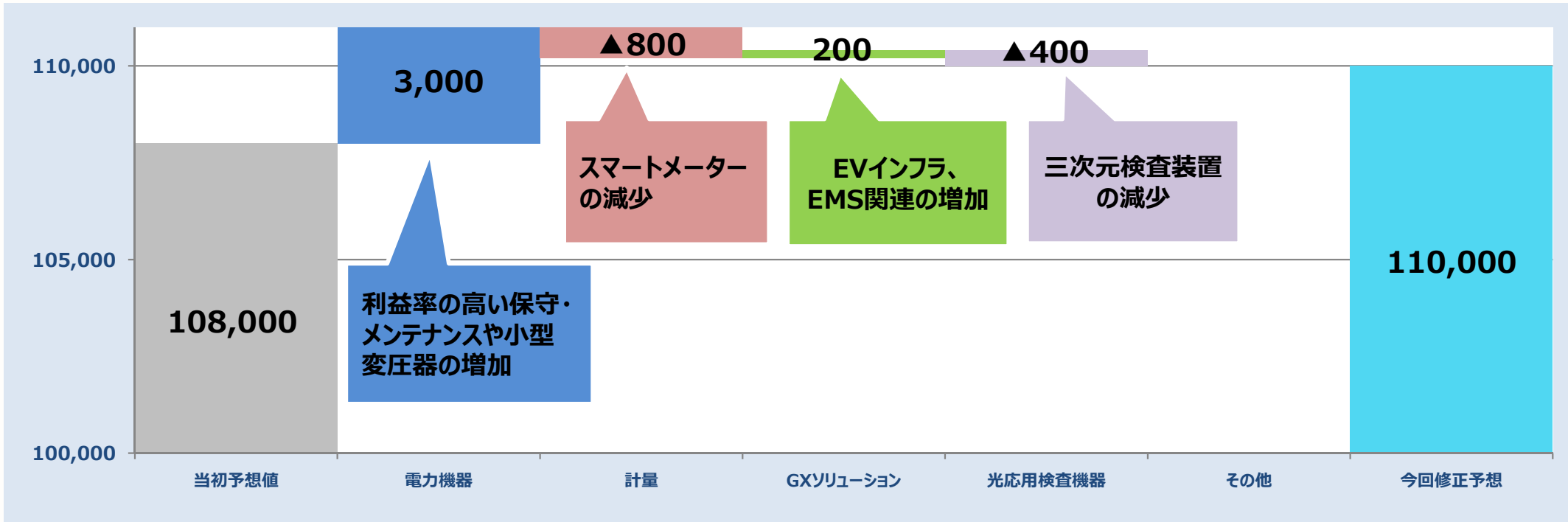
	今回修正 予想(A)	当初 予想値(B)	増減 (A)-(B)	前年比
売上高 ※	110,000	108,000	+2,000	+1.9%
営業利益	7,000	6,200	+800	+12.9%
経常利益	7,200	6,300	+900	+14.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,600	3,900	+700	+17.9%
※ うち東京電力パワーグリッド殿向け売上高	44,930	43,500	+1,430	+3.3%
パワーグリッド殿向け売上高構成比	40.8%	40.3%	+0.5%	+1.4%
受注高	115,200	109,700	+5,500	+5.0%

3. 2025年度 業績予想 – 売上高の状況 –

【セグメント別 売上高】

(単位：百万円)

セグメント名		今回修正予想		当初予想値		前年比	
		金額(A)	構成比	金額(B)	構成比	増減額(A)-(B)	増減率
電力機器事業		62,100	56.5%	59,100	54.8%	+ 3,000	+ 5.1%
計量事業		32,800	29.8%	33,600	31.1%	▲ 800	▲ 2.4%
G Xソリューション事業		12,400	11.3%	12,200	11.3%	+ 200	+ 1.6%
光応用検査機器事業		1,800	1.6%	2,200	2.0%	▲ 400	▲ 18.2%
その他事業（不動産賃貸）		900	0.8%	900	0.8%	—	—
セグメント別売上高 合計		110,000	—	108,000	—	+ 2,000	+ 1.9%

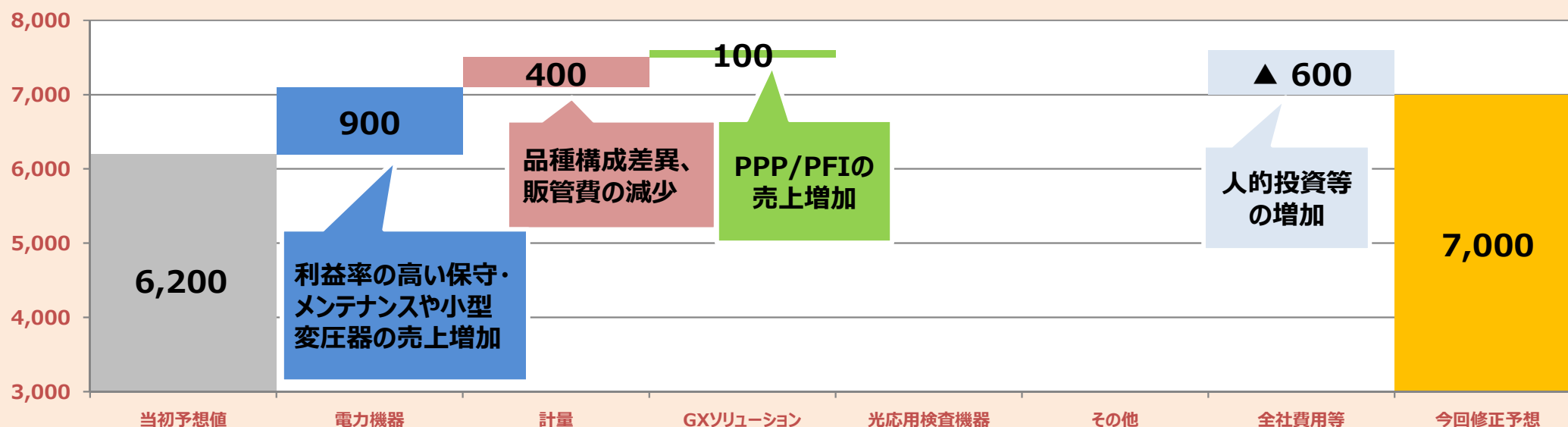


3. 2025年度 業績予想 – 利益の状況 –

【セグメント別 利益】

(単位：百万円)

セグメント名	今回修正予想		当初予想値		前年比	
	金額(A)	利益率	金額(B)	利益率	増減額(A)-(B)	増減率
電力機器事業	7,800	+12.6%	6,900	+11.7%	+ 900	+ 13.0%
計量事業	4,000	+12.2%	3,600	+10.7%	+ 400	+ 11.1%
G Xソリューション事業	400	+ 3.2%	300	+ 2.5%	+ 100	+ 33.3%
光応用検査機器事業	200	+11.1%	200	+9.1%	—	—
その他事業（不動産賃貸）	600	+66.7%	600	+66.7%	—	—
セグメント別利益 合計	13,000	+11.8%	11,600	+10.7%	+ 1,400	+ 12.1%
全社費用等（連結調整含む）	▲ 6,000	—	▲ 5,400	—	▲ 600	—
営業利益	7,000	+6.4%	6,200	+5.7%	+ 800	+ 12.9%



4. 配当の状況

- 当社は、配当金額につきましては、新たに策定した配当方針に基づく業績連動型を基本とし、連結ベースでの連結配当性向30%を目安として決定することとしております。
- 期末配当につきましては、当期の業績予想の上方修正をふまえて、2025年4月25日に公表しました配当予想から12円増配し、1株当たり49円といたします。この結果、当期の年間配当額は、1株当たり86円となります。

	1株当たり配当金額		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 37.00	円 銭 37.00	円 銭 74.00
今回修正予想	—	円 銭 49.00	円 銭 86.00
当期実績	円 銭 37.00		
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	円 銭 25.00	円 銭 25.00	円 銭 50.00

5. 受注高の状況

- 電力機器事業は、社会インフラ向け受変電設備の引き合いは好調、また東電以外の電力会社からガス絶縁開閉装置の大型受注を獲得。
- 計量事業は、投資計画延伸に伴う第2世代スマートメーターの引取の減少予想により受注高は減少。
- GX事業は、概ね年初計画から変更なしの計画。
- 光応用検査機器事業は、足元の受注は厳しい状況にあるものの、国内外で複数の案件の引き合いに対応中。

(単位：百万円)

		2025/3末	2025年度	修正計画	2026/3末	2024年度	
		受注残高	受注高 (A)	売上高	受注残高	受注高 (B)	増減 (A-B)
セグメント	電力機器事業	63,442	67,100	61,800	68,742	58,274	+8,826
	計量事業	4,649	33,100	33,100	4,649	34,377	▲ 1,277
	GXソリューション事業	4,354	12,300	12,400	4,254	11,397	+903
	光応用検査機器事業	1,330	1,800	1,800	1,330	1,283	+517
	賃貸事業	0	900	900	0	978	▲ 78
合計		73,776	115,200	110,000	78,976	106,311	+8,889
対当初計画比		—	+5,500	+2,000	+3,500	—	—